

# 第 61 回中国地域自転車競技選手権ロードレース大会

兼 令和 8 年度中国高等学校対抗自転車競技選手権ロードレース大会

## 〈テクニカルガイド〉

### 〈共通確認事項〉

#### 1. 会 場

- (1) 久米小学校前を発着点とする倉吉市・北栄町特設周回コース（左回り）1 周 16.2km  
（WMG2027 関西自転車競技ロードレース予定）
- (2) 大会本部 倉吉自転車競技場 / 競技本部 S/F 地点テント

#### 2. 大会日程とレースクラス

##### 日 程

6月13日（土）	時間	場所
ライセンスコントロール	13:30~14:30	高城ふれあいセンター
監督会議	14:30~15:15	〃
開会式	15:30~15:45	〃
中国 5 県代表者会議	16:00~16:30	〃
競技役員打合わせ（移動審判系）	16:40~17:30	〃
6月14日（日）	時間	場所
競技役員・立哨員/警備員打合わせ	6:30~7:00	高城ふれあいセンター
招集・サインシート（レース1）	7:00~7:45	〃
当日受付・サインシート（レース2）	7:00~10:30	〃
通行規制開始	7:45~	〃
レース1：一般男子 8:00、高校男子 8:03	8:00~10:30	集合場所、S/F 地点
レース2：一般高校女子、U17&15、マスターズ	10:50~12:15	〃
通行規制解除	12:30	最後尾通過後に順次解除
表彰式	13:00~	高城ふれあいセンター前

#### レースカテゴリ、レース距離

クラス	スタート	距離（周回数）	参加人数
一般男子の部	8 : 0 0	16.2km×5=81.0 km（5周）	36 人
高校男子の部	8 : 0 3	〃	78 人
一般・高校女子	1 0 : 5 3	16.2km×2=32.4 km（2周）	16 人
U17・U15 男子	1 0 : 5 0	〃	23 人
マスターズ男子	1 0 : 5 0	〃	24 人

### 3. 受付

- ア 受付は各チーム（一般、高校）の代表者が行うこと。個人参加選手（U17・15、マスターズ）は本人が行うこと。各選手は競技者ライセンスを持参し、携行すること。
- イ 選手変更、欠場は受付時に申し出ること。
- ウ ゼッケン、計測チップを受付で配布する。
- エ 個人医療情報用紙は受付時に提出すること。（参加選手全員）
- オ U17・15、マスターズクラス参加者は、前日もしくは当日受付で必ず配布物（ゼッケン、計測チップ）を受け取ること。

### 4. 会場使用

#### (1) 駐車場・トイレ（別紙会場周辺図参照）

- ア 駐車場は指示されたエリアを使用すること。（駐車場図参照）レース中にコースへ移動することはできない。
- イ トイレは、高城ふれあいセンター内、もしくは久米小学校プール横が使用できる。
- ウ 自転車の保管場所は設置しない。また、前日からの場所取りのための荷物の置き放し等はしないこと。
- エ ゴミは各自が持ち帰ること。

#### (2) コース下見

- ア 参加選手は、コース下見の際は交通規則ルール、マナーを遵守して、必ずヘルメットを着用すること。  
また、並走等、他の一般通行車両の妨げとなるような走行はしないこと。
- イ 監督・コーチは、コースの注意箇所、交差点等について安全指導を行うこと。また、伴走する際は一般車両の妨げにならないよう注意すること。コース注意箇所について十分に確認しておくこと。（別紙コース注意箇所参照）
- ウ 下見中の事故等は当事者どうしで解決すること。主催者はその責任を負わない。

### 5. 医療救護

- (1) 大会当日のみ競技場内救護所（医師1名、看護師2名）を設置する。
- (2) 救護所では応急処置のみを行う。医療機関へ救急車等で搬送する場合は、必ず監督等の付き添いがつくこと。
- (3) 医療機関での治療は自己負担となるので、必ず健康保険証を持参すること。

### 6. 宿泊・弁当関係

- (1) 宿泊料金の支払い、また宿泊の変更・取り消しが発生する場合は、所定の手続きにしたがって行うこと。  
また、朝食時間等に調整は各ホテルと相談すること。
- (2) 宿舎内の備品・器物の破損や紛失がないよう、十分注意すること。宿舎から注意事項がある際は遵守のこと。（3）宿舎内は、レーザーシューズでの歩行は禁止する。また常に整理整頓を心掛け、自転車整備や、部屋への自転車の持ち込みは禁止する。
- (4) 当日14日の弁当を注文したチームは、12:30～13:00の間に受付場所に弁当を取りにくること。

## 〈大会特別規則〉

コミセール・パネル

久野 志延 (PCP)、見崎 仁郎、高橋 真

### 1 競技規則

- ・2026 年 JCF 規則、大会特別規則及びコミニケによる通知に従って競技を運営する。
- ・団体の順位は、チーム内上位 2 名の順位を合計して順位をつけ、同得点の場合は上位者のいる方を優位とする。

### 2 選手の装備について

#### (1) ユニフォーム

- ・予め登録された所属（県選抜、学校、所属チーム）のユニフォームの着用を原則とする。  
所属チームがなく、チーム以外で市販のウェアを着用する際は、コマーシャルのない無地に近いものを使用すること。
- ・レッグウォーマー、タイツの使用は原則禁止。ただし、悪天候によりアームウォーマーの装着を認める場合がある。
- ・ソックスとオーバーシューズは踝の中心と腓骨頭中心の間の半分の距離によって定義された高さ以上に及んではならない。
- ・レース中はユニホームの表示やゼッケンを隠すような衣類を着用してはならない。雨具は透明あるいはユニホームと同じ外観のものを使用すること。

#### (2) ヘルメット

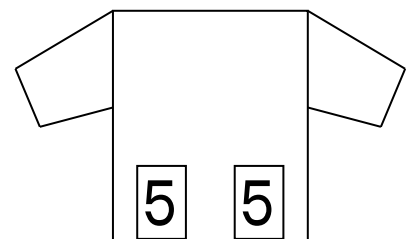
- ・JCF 公認ヘルメット、もしくは JKA 認定品（競輪用）を装着すること。レース中のみならず、練習中または移動時も必ずヘルメットの着用すること。
- ・頭部保護のため、あご紐を適切な長さに調整して固定すること。

#### (3) ゼッケン

- ・ゼッケンを使用する。受付時に配布するので、折り曲げる等の加工することなく装着すること。
- ・ゼッケンは、後方から読み取れるように腰部に左右に 5cm 以上離して、縦に 2 枚つけること。

ゼッケン区別

一般男子	黒文字×	白 地
高校男子	黒文字×	黄 地
一般・高校女子	黒文字×	ピンク 地
マスターズ、U17・15	黒文字×	水 色



#### (4) 使用自転車について

- ・競技規則に記載の自転車規格に調整のうえ、整備を行って参加すること。
- ・U17・15 選手のギア比制限はしない。(2026/3/18 JCF NEWS)
- ・データ、情報または映像を収集または送信する能力をもつ車上テクノロジー機器（テレメトリー、トランスポンダユニット、GPS ユニットおよび GoPro やビデオカメラ）は取り付けないものとする。

### 3 招集、検車

- (1) スタートシート、計測チップ動作チェックを 15 分前までに終了すること。スタートできる状態で装備（自転車、ヘルメット、ユニホーム、ゼッケン）でサインを行うこと。

### 4 スタートについて

- (1) スタート時刻は、一般男子 8:00、高校男子 8:03、一般・女子、U17/15、マスターズは 10:50、スタート方法は

号砲による一斉スタートとする。

## 5 レース除外について

- (1) 高校男子、一般男子は久米小学校前フィニッシュラインを関門とし、8位選手を含む集団通過後、原則5分以内に通過できない場合はレース除外とする。
- (2) 高校・一般女子、U17・15、マスターズクラスはレース除外は原則行わない。ただし、著しく遅れる場合（10分程度）は除外する場合がある。

## 6 補給・機材交換について

- (1) 一般・高校男子（5周）は補給を認める。補給場所は1.2km付近上り坂左側に補給エリアを設ける。飲食料の補給は、1周回終了後、残り4、3、2、1周回の4回とする。高校・一般女子、U17・15、マスターズ（2周）クラスは補給はない。
- (2) 飲食料の容器、ボトル、衣類など補給エリアに投棄することを認める。選手は補給エリア以外のいかなる場所でも投棄してはならない。
- (3) 機材交換は補給エリアでのみ行うことができる。補給エリアに参加できるのはチーム関係者のみとする。また同チーム内選手間の機材交換は認める。

## 7 機材サポートについて

- (1) 移動審判車両（バイクおよびサグワゴン）に予備ホイールを準備する。ただし十分ではない。
- (2) リアホイールは11、12速を用意する。ただし、上位選手を優先とし、その数は制限される。ディスクブレーキ付ホイールのサポートは、ローターサイズが「フロント160、リア140」のみである。
- (3) ホイール交換が必要な場合は、進行方向左側で受け取り自身で行うこと。提供を受けたホイールは競技終了後、受付場所に必ず返却すること。

## 8 フィニッシュと計時について

- (1) 計測チップおよびビデオによる計時・着順判定を行う。
- (2) 計測チップはレース終了後、管理棟前招集場所へ返却すること。返却しなかった場合、実費を請求する。

## 9 ニュートラル・混走禁止について

- (1) 一般男子、高校男子は相互に混走しない。選手はゼッケン色を見て判断すること。
- (2) 一般と高校の集団の混走が予測される場合、ニュートラルをかける場合がある。

## 10 競技の中断、中止について

- (1) 天候の急変、救急搬送、火災等の災害が発生した場合は、レース中断、中止等を行うことがある。

## 11 表彰式について

- (1) 順位確定後、ふれあいセンター前で実施する。13:00ごろ予定。

## 12 個人情報・肖像権について

- (1) スタートリストおよびリザルトは主催者 Web 等で公開する。また、メディア関係者に情報提供し、掲載される場合がある。

# 13 競技車両車列図

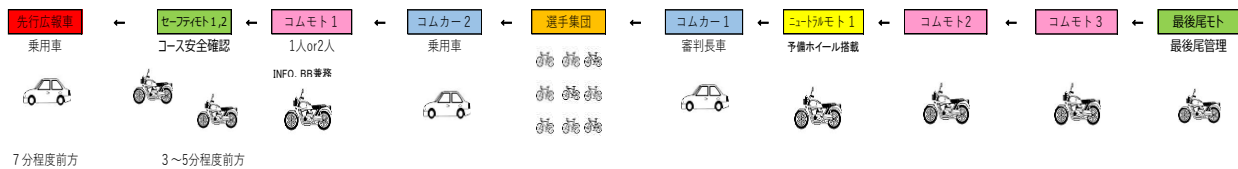
2026年（第61回）中国地域自転車競技選手権ロードレース大会 車両車列図（案）

2026/6/14開催

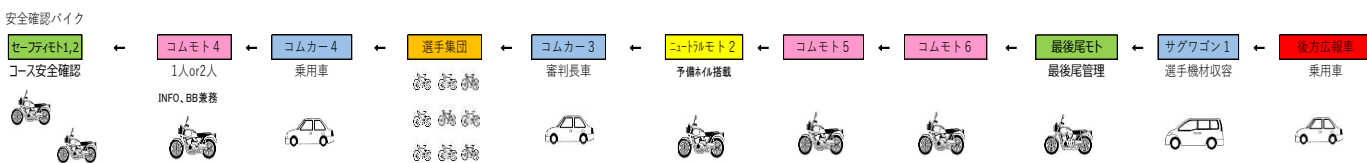
通行規制開始 7:45

スタート 8:00（一般、高校）、10:50（女子、U17・15、マスターズ）

一般男子（5周）、マスターズ、U17・15（2周）



高校男子（5周）、女子（2周）

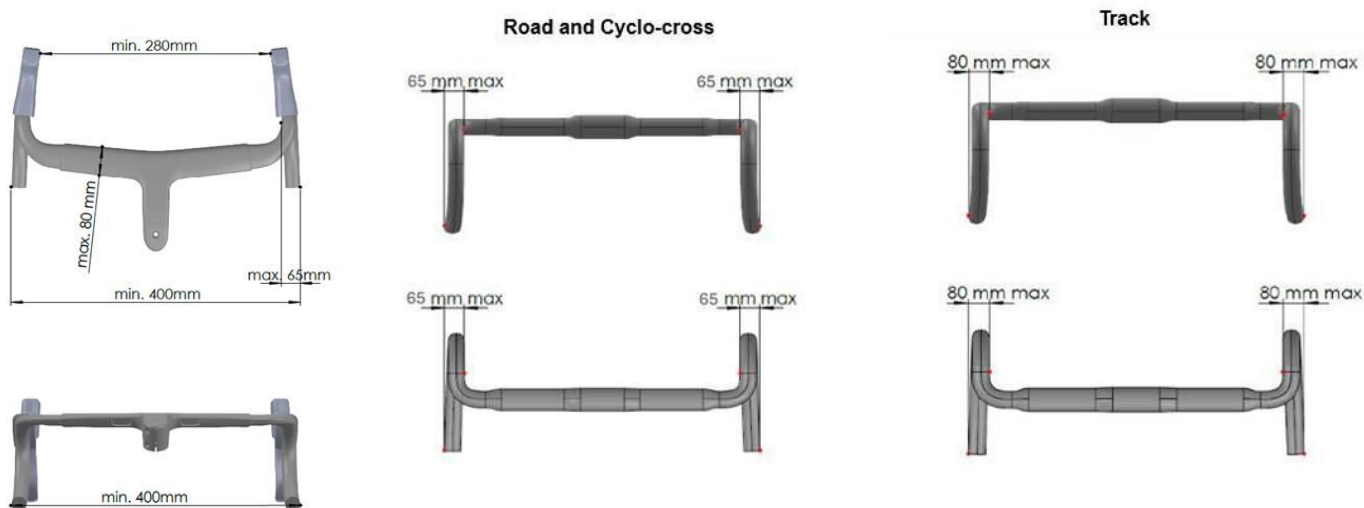


UCI 規則改正 2026 年 1 月 1 日以降

**1. ハンドル全幅（外側-外側）、傾き幅（同じ側の外側-内側）、内側間最小幅、の規制**

ロード、シクロクロス（2026.1.1 より）

- ・ハンドルバーの全幅（外側から外側までの寸法）は、ロードおよびシクロクロスでは最小 400mm とする。
- ・ハンドルバーの同じ側における外端から内端までの最大寸法は、ロードおよびシクロクロスでは 65 mm を超えてはならない。
- ・ブレーキレバーの最大傾斜角は 10 度とし、ブレーキレバーの両端の内側間の最小寸法は 280 mm とする。（下図参照）



Structure (1) 構造(1)



**ホイールリム高 65mm 以下**

- the maximum height of the rim does not measure more than 65 mm (measured as the perpendicular distance from the tangential line passing through any point of the outer extremity of the rim to the inner extremity of the rim), see illustration below;
- リムの最大高は65mmを超えてはならない(リムの外縁の任意の点を通る接線からリムの内縁までの垂直距離として測定)。下図参照。



- have at least 12 spokes, which can be round, flattened or oval, provided that no dimension of their sections exceeds 10 mm.
- スポークは少なくとも12本以上でなければならず、その断面形状は円形、扁平、または楕円形であってよい。ただし、断面(切り口)のいかなる寸法も10mmを超えてはならない。

## 競技者の乗車姿勢、ハンドルバーの持ち方

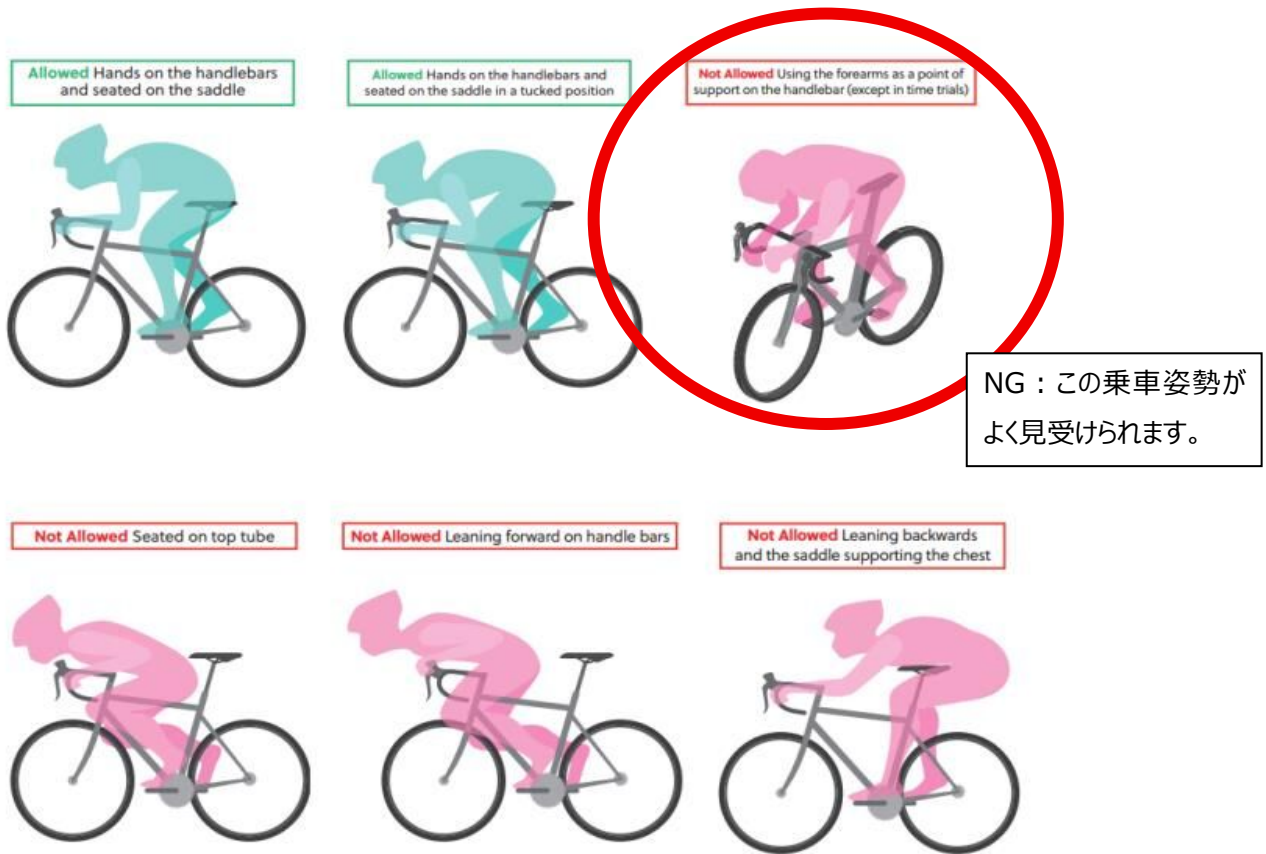
UCI 規則 PART I 装備 1. 3.008

競技者は、通常、自転車で着座姿勢を取らなければならない。競技者の身体を支える点は、ペダル上の足、ハンドルバー上の手、およびサドルへの着座の三点に限られるものとする。さらに、競技者は常に自転車を確実に制御できる状態を保持しなければならない。

乗車姿勢 ハンドルバーの持ち方

UCI 規則 ロードレース 2. 2.025 競技者の品行 自転車での上での姿勢

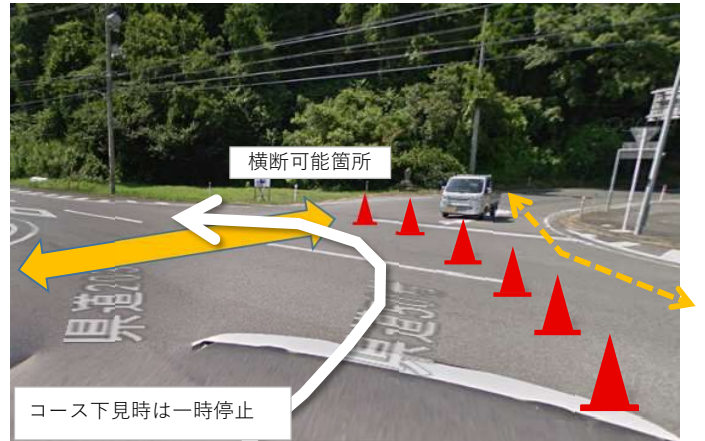
競技者は条項 1.3.008 に定められた標準的な乗車姿勢を遵守しなければならない。自転車のトップチューブに座るような姿勢、またはサドルの前方に体を押し付けるようなその他の不適切な姿勢は、いずれも禁止される。さらに、前腕をハンドルバーの上に置いて支点とする行為も禁止される。ただしタイムトライアルの場合に限り、固定された追加のタイムトライアル用エクステンション・ハンドルバー上で行う場合には、この姿勢が認められる。



## コース注意箇所



①5km付近下り坂 スピードがやすい



②6km手前上種交差点左折 片側交互通行区間、横断可能箇所あり

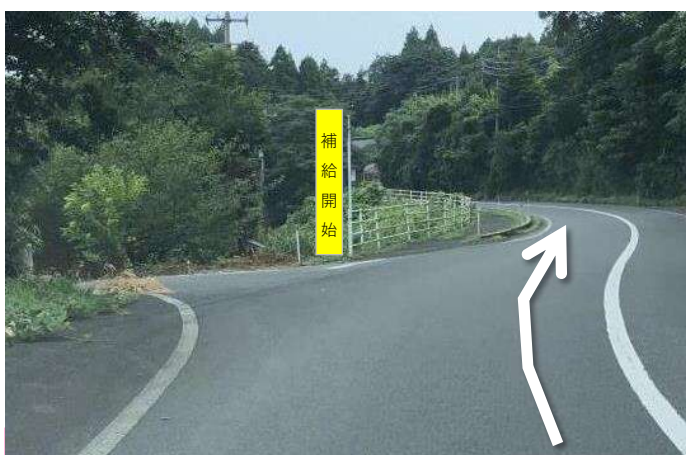


③9km付近T時交差点 下り坂後左折 やや逆バンク注意



④13km付近コース左折 下り坂後左折注意

## 補給開始および終了地点



①1.2km過ぎ上り坂左側 補給地点開始



②補給終了地点

中国地域自転車競技ロードレース大会  
会場周辺図（駐車場エリア）

